

(3) 東京大学との歴史資料に関する覚書の締結について

7

定例記者会見資料 令和7年12月10日 教育委員会事務局歴史遺産課

1 要旨

奥州市所蔵の歴史資料に関する情報の共有・利活用促進を図るため、東京大学と覚書を締結し、歴史資料のデジタル公開を進めるものです。

相手方：国立大学法人東京大学（担当：東京大学史料編纂所）

2 覚書の要点

- ・奥州市が所蔵する古文書等歴史資料の画像について、東京大学が同大学史料編纂所のデジタルアーカイブズで公開することを承諾する。
- ・公開画像については、東京大学が撮影し、両者協議の上で決定する。

3 締結年月日

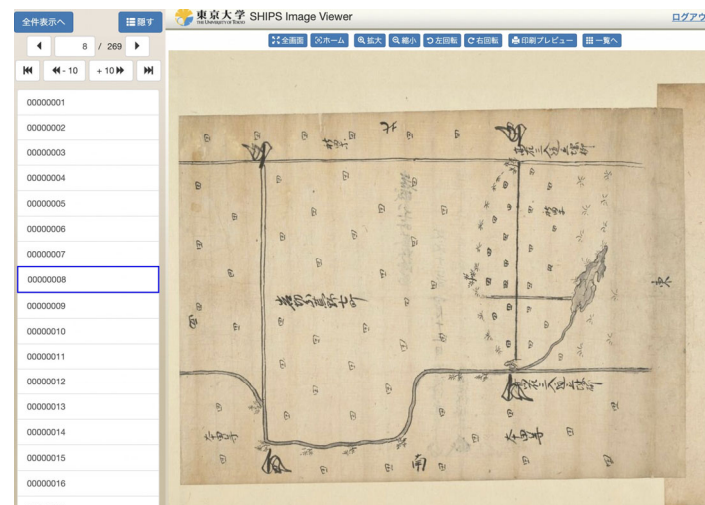
令和7年12月1日付け

4 公開予定資料群

奥州市所蔵「留守家文書」（重要文化財指定分、107点）

※公開時には、東京大学史料編纂所からプレスリリースを行います。また、市ホームページでも周知します。

5 閲覧画面（イメージ）



6 デジタルアーカイブズへの市内資料掲載状況

①国立歴史民俗博物館データベース「khirin」

主な掲載資料群

- ・梁川伊達家文書
- ・下飯坂家文書 など

②合同会社AMANEデータベース「AMANE Archives」

主な掲載資料群

- ・奥州市所蔵学校資料
- ・佐伯家資料（個人蔵）
- ・南鱗文庫所蔵岩谷堂伊達家文書（個人蔵）

デジタルアーカイブへのリンク

https://www.city.oshu.iwate.jp/web_museum/shokai/4/12372.html

